

株式会社キッチンワークス

石綿分析結果報告書

令和3年1月

株式会社 環境リサーチ

# 石綿分析結果報告書

整理番号：I 2000568

令和3年1月13日

株式会社キッチンワークス 殿

株式会社 環境リサーチ

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条9丁目1番1号  
TEL (011)837-8780 FAX (011)837-8700

建築物石綿含有建材調査者  
アスベスト診断士 角田 憲昭



ご依頼を頂きました試料の石綿分析結果は、下記に記載した通りであることを報告します。

## 記

物件名	株式会社キッチンワークス		
試料採取箇所指示者	株式会社キッチンワークス 荒井 俊吉		
採取者氏名	株式会社キッチンワークス 荒井 俊吉	採取年月日	令和2年12月25日
分析方法	JIS A 1481-1(2016) 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法 - 第1部 : 市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法」		
分析者氏名	株式会社 環境リサーチ 角田 憲昭、高橋 龍之進	分析年月日	令和3年1月6 ~ 令和3年1月12日

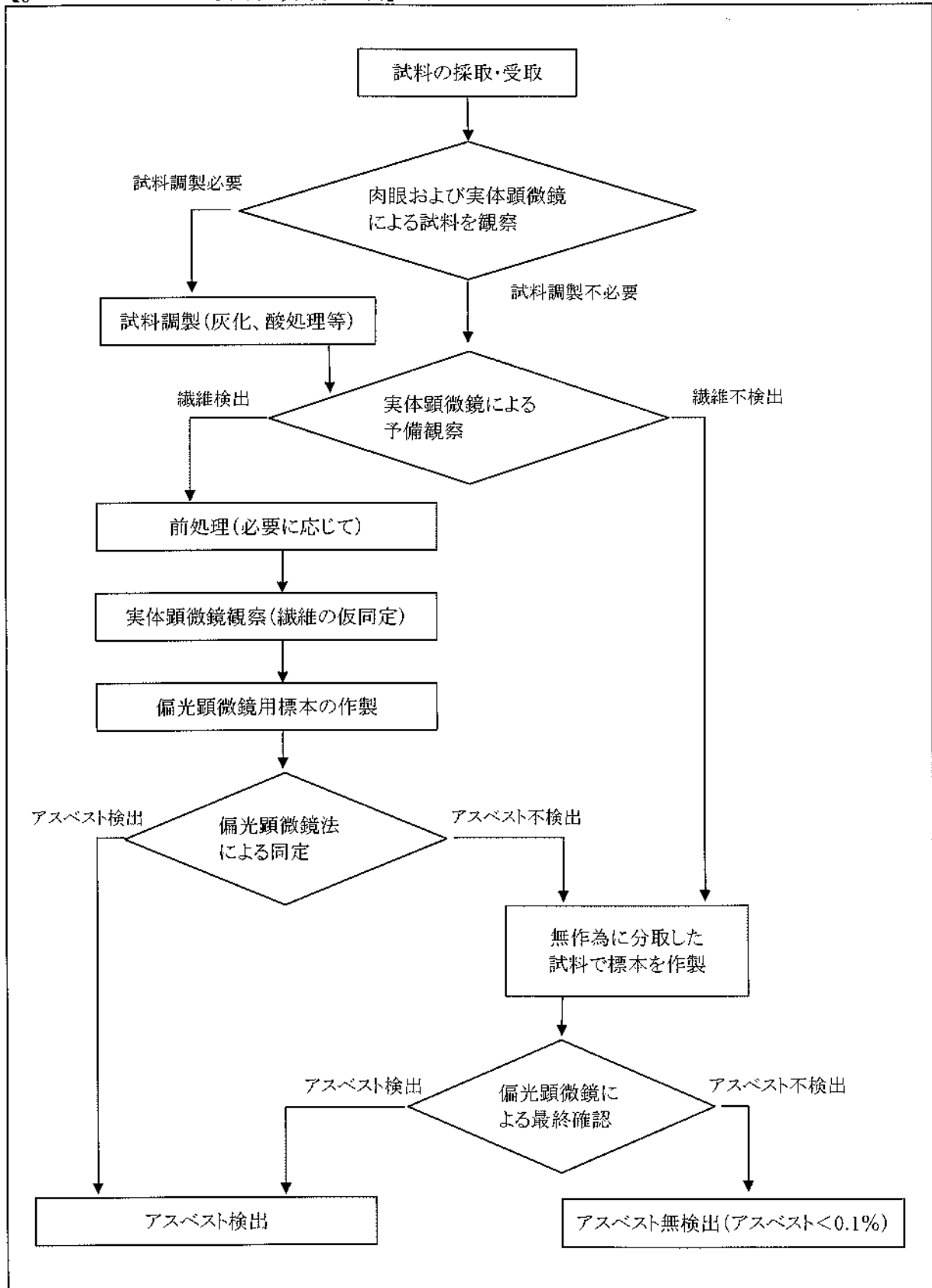
試料名 (採取部位)	偏光顕微鏡による定性分析結果		推定アスベスト 含有率	別添データ No.
	アスベストの有無	アスベストの種類		
珪藻土バスマット	無	-	無検出	No.1
以下余白				

備考1 対象としたアスベストはクリソタイル、アモサイト、クロソドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト及びリヒテライト/ウィンチャイトとします。

備考2 リヒテライト/ウィンチャイトは光学的特性がアクチノライトと近似しているため、偏光顕微鏡のみの分析ではアクチノライトと表記します。

備考3 推定アスベスト含有率は目視の推定値(無検出、検出、0.1%~5%、5%~50%、50%~100%)を表記します。

【JIS A 1481-1による定性分析手順】



## 分析条件

### 1. 実体顕微鏡の型式

実体顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	株式会社 ニコン
	型式	SMZ 745 T
倍率	6.7～50	

### 2. 偏光顕微鏡の型式

偏光顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	株式会社 ニコン
	型式	ECLIPSE LV100ND
照明系	LV-HL50W 12V50Wハロゲンランプ	
コンデンサ	LV-CUD ユニバーサルコンデンサ(ドライ)	
対物レンズ	CFI Achromat 10×、40×	
分散対物レンズ	CFI Achromat 10×、CFI Plan Fluor 40×	

### 3. 浸液について

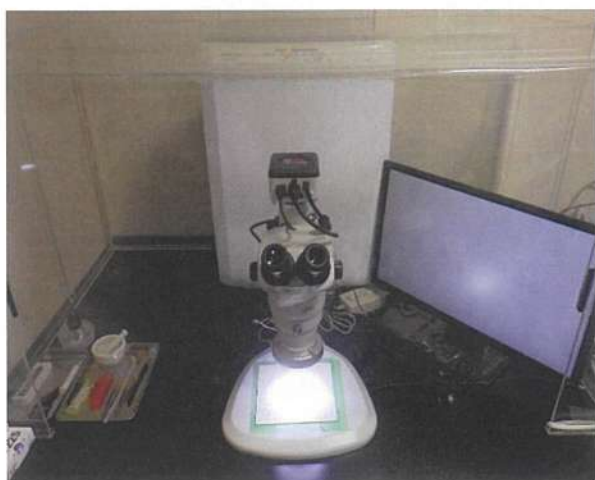
使用した浸液の製造業者	McCrone
選定した浸液の屈折率	1.550、1.605、1.630

### 4. 分析室の温度

分析室の温度(℃)	25±1
-----------	------

### 5. 試料前処理の有無

前処理実施の有無	有り
「有」の場合の前処理方法	灰化、酸処理



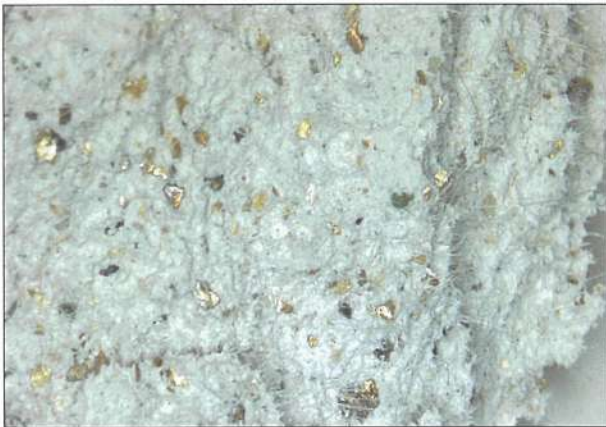
実体顕微鏡



偏光顕微鏡

## 1. 試料採取履歴

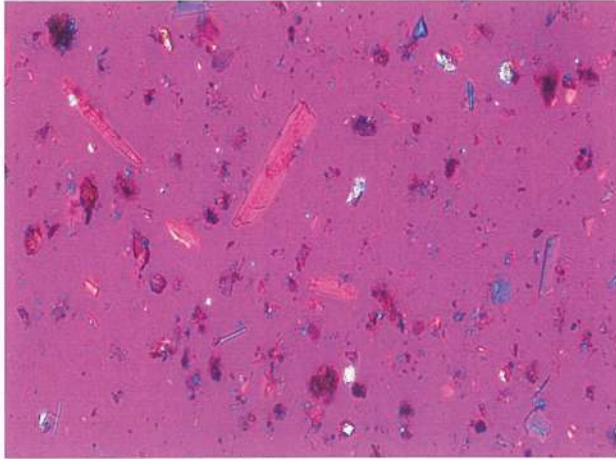
試料名	珪藻土バスマット	
採取年月日	令和2年12月25日	
建物名称	-	
施工年及び建築物への 施工などを採用した年	-	
建物などの採取部位及び場所	採取部位	-
	場所	-
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ)	板状	
採取者氏名	株式会社キッチンワークス 荒井 俊吉	
備考欄	層1 : 白色 素材割合:100%	



層1(無検出)

2.分析試料写真

試料名 :珪藻土バスマット  
石綿の種類 :無検出  
浸液の屈折率 :1.550



層1:非アスベスト繊維